



Sensor tech #LikeABosch: いつでも正確なトラッキング ができるマイクロサイズのデジタル パスファインダー 独自のフィールドショック回復機能を備えた次世代地磁気センサ BMM350

2023年1月4日
PI11602 CS/KS

- ▶ 前世代と比べて大幅に向上した性能
- ▶ 小型で低消費電流
- ▶ TMR (トンネル磁気抵抗) 技術による優れた精度と超低ノイズ、フィールドショック回復機能によるセンシングの安定性向上
- ▶ CES 出展(ボッシュ: ブース 16115)、#LikeABosch キャンペーン開始

どのポータブルデバイスでも、他のモーションセンサーで現在地と移動速度はわかりませんが、どちらの方向を向いているかを知るには、信頼性の高い地磁気センサが必要です。コンパスのように機能し、地球の磁場に対する方向を正確に測定できます。

ネバダ州ラスベガスで開催される CES® で、Bosch Sensortec は次世代地磁気センサ BMM350 を発表します。低消費電流でバッテリー寿命を延ばすとともに優れた性能を発揮します。3D オーディオ向けに頭の向きを検出や、AR/VR でのピクセル・レイテンシーの削減といった幅広い新しいユースケースが可能になり、ユーザーエクスペリエンスを向上させ、映像酔いを回避できます。屋内ナビゲーションでは、デジタルパスファインダーが、GPS 信号が利用できない場所での位置精度を向上させ、電動自転車、車両、または産業用アプリケーションでの位置と速度の検出を可能にします。

BMM350 は、革新的な TMR (トンネル磁気抵抗) 技術に基づいており、独自のフィールドショック回復機能を備えています。ボッシュが開発したこの機能により、デバイスは外部磁場に対して非常に堅牢になり、常に高い精度が保証されます。

Bosch Sensortec の CEO であるステファン・フィンクバイナーCEO はこう語ります。「地磁気センサ市場は成長していますが、お客様は当社の IMU や大気圧センサの精度に対応した、より精度の高い製品を求めています。その答えが、最新の TMR テクノロジーの利点を備えた BMM350 です。」

ボッシュの前世代地磁気センサ BMM150 と比較して、この最新デバイスでは性能が大幅に向上しています。BMM350 の平均消費電流は、100 Hz のデータレートでわず

か 200 μ A (typ.) で、前世代の 20 分の 1 です。また、BMM150 と比較して x/y 軸のノイズは 3 分の 1 となり、感度は 4 倍細分化しています。

BMM350 は、1.28 x 1.28 x 0.5 mm³ のスリムな WLCSP パッケージで提供されま
す。

CES 2023 でのボッシュのテーマは「Sensor tech #LikeABosch」です。

ボッシュは、MEMS センサーソリューションのグローバルなマーケット リーダーとして、
コンシューマ エレクトロニクス向けの数多くのイノベーションを紹介します。Bosch
Sensortec のセンサーソリューションの概要については、[こちらをご覧ください](#)。

発売開始時期:

BMM350 は 2023 年第 2 四半期に発売開始予定です。

Web サイト:

<https://www.bosch-sensortec.com/products/motion-sensors/magnetometers-bmm350/>

プレス写真:

#62b0f0a0, #b5fb9bce, #c8a3bb98

連絡先:

Constantin Schmauder
電話: +49 7121 35-31058

プレスのお問い合わせ先:

Katharina Sorg
電話: +49 711 811-26074
Twitter: @BoschMEMS

ロバート・ボッシュの完全子会社であるボッシュ・センサーテックは、スマートフォン、タブレット、ウェアラブル、AR/VR デバイス、ドローン、スマートホーム、IoT(Internet of Things) などの用途に適した多岐にわたるマイクロエレクトロメカニカルシステム (MEMS) センサー及びそのソリューションを開発・提供しています。製品ポートフォリオには、3軸加速度計、ジャイロスコープ、磁力計、内蔵型6軸・9軸センサー、スマートセンサー、気圧センサー、湿度センサー、ガスセンサー、光マイクロシステム、および包括的なソフトウェアがあります。2005年の設立以降、ボッシュ・センサーテックは その市場における MEMS 技術のリーダーとしての地位を築き上げてきました。ボッシュは MEMS センサー分野におけるパイオニアとして、また市場のリーダーとして、1995年以降現在までに150億個以上のMEMSセンサーを販売しています。

詳しい情報は www.bosch-sensortec.com, twitter.com/boschMEMS, community.bosch-sensortec.com, linkedin.com/company/bosch-sensortec/ および youtube.com/user/BoschSensortec をご覧ください。

ボッシュ・グループは、グローバル規模で革新のテクノロジーとサービスを提供するリーディングカンパニーです。従業員数は約 40 万 1,300 人 (2021 年 12 月 31 日現在)、売上高は 788 億ユーロ (2021 年) を計上しています。現在、事業はモビリティ ソリューションズ、産業機器テクノロジー、消費財、エネルギー・ビルディングテクノロジーの 4 事業セクター体制で運営しています。ボッシュは IoT テクノロジーのリーディングプロバイダーとして、スマートホーム、インダストリー 4.0 さらにコネクテッドモビリティに関する革新的なソリューションを提供しています。ボッシュは、サステイナブル、安全かつ魅力的なモビリティを追求しています。ボッシュはセンサー技術、ソフトウェア、サービスに関する豊富な

専門知識と「Bosch IoT cloud」を活かし、さまざまな分野にまたがるネットワークソリューションをワンストップでお客様に提供することができます。ボッシュ・グループは、AI（人工知能）を搭載する、もしくはAIが開発・製造に関わった製品を提供することで、コネクテッドライフを円滑にすることを戦略目標に掲げています。ボッシュは、革新的で人々を魅了する全製品とサービスを通じて生活の質の向上に貢献します。つまり、ボッシュはコーポレートスローガンである「Invented for life」人と社会に役立つ革新のテクノロジーを生み出していきます。ボッシュ・グループは、ロバート・ボッシュ GmbH とその子会社 440 社、世界約 60 カ国にあるドイツ国外の現地法人で構成されており、販売／サービスパートナーを含むグローバルな製造・エンジニアリング・販売ネットワークは世界中のほぼすべての国々を網羅しています。ボッシュは 2020 年第一四半期に、世界 400 超の拠点をカーボンニュートラルを達成しています。ボッシュの未来の成長のための基盤は技術革新力であり、世界 28 の拠点を約 7.6 万人の従業員が研究開発に、そのうち約 3.8 万人がソフトウェアエンジニアリングに携わっています。

ボッシュの起源は、1886 年にロバート・ボッシュ（1861～1942 年）がシュトゥットガルトに設立した「精密機械と電気技術作業場」に遡ります。ロバート・ボッシュ GmbH の独自の株主構造は、ボッシュ・グループの企業としての自立性を保証するものであり、ボッシュは長期的な視野に立った経営を行い、将来の成長を確保する重要な先行投資を積極的に行うことができます。ロバート・ボッシュ GmbH の株式資本の 94% は慈善団体であるロバート・ボッシュ財団が保有しており、残りの株式はロバート・ボッシュ GmbH および創業家であるボッシュ家が所有する法人が保有しています。議決権の大半はロバート・ボッシュ工業信託合資会社が保有し、株主の事業機能を担っています。

さらに詳しい情報は 以下を参照してください。www.bosch.com, www.iot.bosch.com, www.bosch-press.com, www.twitter.com/BoschPresse.